高等学校コンソーシアム京都 広報紙　2023.12.20

CAREER

第13 号

発行日：2023年（令和5年）12月20日
編集・発行：高等学校コンソーシアム京都
TEL：075-748-0640　E-mail：info@h-consortium.jp
サイト：

「第21回 Joint S&E Forum」開催しました

京都工学院高校、塔南・開建高校、美術工芸高校が参加しました。

11月18日（土）9時30分より、京都リサーチパーク（KRP）において、「第21回 Joint S&E Forum ～人生、未来、いきいき語ろう～」を開催いたしました。（「S」は「Student」、「E」は「Executive」）

このイベントは、京都洛南ライオンズクラブが主催で、私たち高等学校コンソーシアム京都が共催で毎年開催しています。今年は21回目となりました。過去に参加した卒業生を招いて、先輩からのスピーチも行いました。

このフォーラムは、中学生、高校生と経営者・起業家が一堂に会し、生徒発表やディスカッションを行いながら、異なる学校や世代の考え方や活動等を交流して、相互理解を深めながら、自分の将来や、働くことなどを具体的にとらえるうえでの貴重な機会となっています。京都府教育長、京都市教育長もご来賓としてお越しくださいました。

今年の参加校は、京都市立美術工芸高校、京都市立京都工学院高校、京都市立塔南・開建高校、京都大原小中学校、京都府立田辺高校、京都府立桂高校、京都府立北桑田高校の7校で、42名の生徒が参加しました。ライオンズクラブメンバー、教員、教育委員会などを合わせると101名の参加でした。

第一部では、各校からの生徒発表が行われ、卒業生からスピーチやアドバイスをいただきました。最後に京都洛南ライオンズクラブからの講評をいただき、第二部では、生徒と京都洛南ライオンズクラブとのディスカッションが行われ、その後に、各班からのディスカッション内容の発表を行い、共有しました。

塔南高校卒業生による先輩スピーチ

美術工芸高校 生徒発表の様子

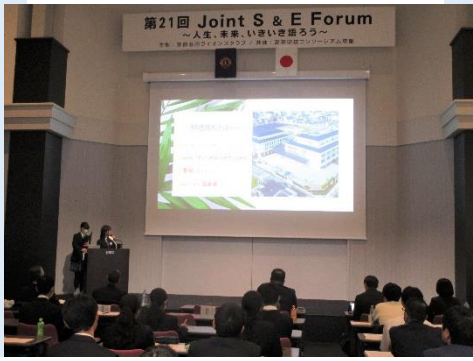
「『美術』をもっと身近に感じられる『教材』づくり
～『美術』と『社会』と『私』の関りを考える探究活動～」

京都工学院高校 生徒発表の様子

「京都の歴史・文化に対する興味関心の向上
『京くいず双六』の提案」

塔南・開建高校 生徒発表の様子

「未来協創会議の活動について」



グループディスカッションの様子

ディスカッションでは、京都洛南ライオンズクラブの方に各グループに入っていただき、高校生とフランクな対話をしました。「経営者」とディスカッションする機会はなかなか得られないので、高校生たちは言葉に耳を傾けていました。

グループ発表の様子

ライオンズさんにお弁当を用意していただきました。

アンケートからの言葉

「各校の発表を聞いて、行動力や思考力はもちろん、創造性がすごいと思いました。僕なら思いつかないことをおこなっていて、本当に聞きにこれてよかったです。」

「グループディスカッションは、学校では同じ学年ですることが多かったのですが、ライオンズクラブの皆さまと対話をしたことで、新しい考えを取り入れられて良かったです。」「高校生の未来がより希望が持てるように、我々大人が頑張っていかないといけないなと思いました。」「みんなの『やってみたいこと』や『働く』についてが、とても興味深くて将来はどうなっていくのだろうとワクワクしてきました。」